

平成 24年度

岐阜県統計グラフコンクール作品集

岐阜県

目 次

応募作品数及び入賞点数・・・・・・・・・・・・・・・・	3
総 評・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
第1部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
第2部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
第3部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
第4部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
第5部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
パソコン統計グラフの部・・・・・・・・・・・・・・・・	30

平成 2 4 年度応募作品数及び入賞点数

○応募作品数及び入賞点数

区 分	応 募 数		入賞点数
	人 数	作品数	
第 1 部（小学校 1 ・ 2 年生の児童）	3 1 4	3 1 4	2 0
第 2 部（小学校 3 ・ 4 年生の児童）	3 7 1	3 7 1	2 0
第 3 部（小学校 5 ・ 6 年生の児童）	2 2 3	2 2 3	2 0
第 4 部（中学校の生徒）	1 7 2	1 6 7	1 3
第 5 部（高等学校以上の生徒・学生・一般）	1 3	1 3	3
パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）	5 3	5 3	1 3
合 計	1, 1 4 6	1, 1 4 1	8 9

○入賞区分内訳

入賞区分	第 1 部	第 2 部	第 3 部	第 4 部	第 5 部	パソコン統計 グラフの部	計
岐阜県知事賞	1	1	1	1	0	1	5
岐 阜 新 聞 ・ 岐阜放送賞	1	1	1	1	0	1	5
入 選	3	3	3	3	0	3	1 5
佳 作	5	5	5	3	1	3	2 2
奨 励 賞	1 0	1 0	1 0	5	2	5	4 2
計	2 0	2 0	2 0	1 3	3	1 3	8 9

平成24年度岐阜県統計グラフコンクール作品評

総 評

岐阜県統計グラフコンクールは今年度で60回目を迎えました。審査を行いながら、これまでも本コンクールから数多くの優秀な作品が生まれてきたのであらうと、その伝統を感じていました。今年も1,000点を越える作品が応募され、その一つ一つの作品の工夫ある表現や丁寧な仕上げから、作者の強い思いや主張を感じることができました。同じ規格の限られた用紙に、何のテーマで、どんなグラフを、どのように表現するのか、作者それぞれの感性や努力が様々な形でにじみ出ていたように思います。

本県の作品は全国コンクールにおいても毎年高い評価を得ており、質の高さが全国からも注目されています。昨年度も、本県の入賞作品26点を出品し、特選という優れた賞を筆頭に、10名の方が受賞（特選1名、入選6名、佳作3名）されました。これもひとえに、関係者の方々が、統計知識の普及向上と統計の表現技術の向上を目的とした本事業の趣旨をご理解いただき、積極的に啓発をしていただいた結果であると感謝しております。

さて、今年度は県内各地から1,141点の作品が寄せられました。昨年度は東北地方太平洋沖地震にかかわる作品がかなりの割合を占めていましたが、今年度は日常生活や学校生活に関わる題材など幅広いテーマの作品がみられました。しかし、エネルギー問題や防災対策、人と人との「絆」をテーマにするなど、震災の影響をうけたものも依然と多くみられました。

また、夏に日本中が注目した「ロンドンオリンピック」、秋に開催される「ぎふ清流国体」や、「ぎふ清流大会」といったスポーツに関わるテーマがみられたのも今年度の傾向といえます。もう一つの傾向として、既存のデータやアンケート調査によるデータのみではなく、自分自身で実験したり、実測したりしたデータを基にしたグラフ作品も印象に残りました。「条件を変えて育てたひまわりの高さ」「天気予報と家の温度との比較」「我が家の消費電力」などがあり、中には5年間データを収集した結果をグラフ化したものもありました。自分が疑問に思ったことを解明するために長期間取り組んだ結果が、一枚の紙に表現されており、作者の熱意と努力が伝わってきます。

また、「家族との会話」「友だちから言われてうれしい言葉」「やる気になる言葉」「ありがとうやごめんなさいの言葉」など、会話や言葉を通して「人と人との関係」や「心」について主張した作品も多く見られました。これらは現代社会が求めている世相が、作品に映し出されているような気がしました。他にも「一輪車」や「ペットボトルキャップ集め」などのように、学校で取り組んでいることに関心をもち、さらに自分なりに深く調べた作品にも、とても好感がもてました。

自分が主張したいテーマを、より正しく効果的に相手に伝えるためには、「正確性」と「構成・レイアウト」が重要です。正しい値を適切に表すことは、統計グラフ作品の根幹となるものです。また、いかに正しい表現であっても、グラフをただ並べただけでは、グラフから作者の主張を読み取るのは困難です。

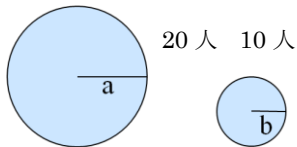
次に、今年度の審査を通して、さらによりよい作品にするために気をつけるとよいことについて何点か示します。これらのことに留意し、来年度も優れた作品が多数出品されることを期待します。

【グラフの正確性】

グラフの中には、数値の大きさを「長さ」「面積」「体積」「角度」「傾き」「個数」で表すものがあります。活用しているグラフがどの種類であるかをはっきりとさせ、正しく表現しましょう。

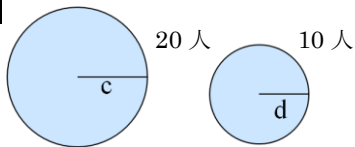
(誤った表現例) 「面積」で表すグラフの場合

誤



(半径) $a:b = 2:1$ (面積は $4:1$)

正



(半径) $c:d = \sqrt{2}:1$ (面積は $2:1$)

面積で表すグラフでは、平方根を含む計算が必要な場合があります。学年によっては困難です。学年に応じたグラフを選択しましょう。また、球状の立体にした場合は、さらに計算が難しくなります。

【構成・レイアウト】

大きさ

一番見せたいグラフや主張したいグラフを大きくするなど、大小によって主従関係などを表現する工夫をする。

位置、順序

一枚の用紙に「起承転結」を表現する。疑問を投げかけるグラフ（起）から、結論を示すグラフ（結）まで、矢印や配置によって表現する工夫をする。場合によっては、並べて対比をしたり、違う視点からのグラフ（転）を示したりして、主張をより明確にする。

第1部 岐 阜 県 知 事 賞



○講評

5月から8月にかけて、ひまわりの生長の様子を5種類の条件のもとで比較しながら調べ、グラフに表した作品です。オリンピックにかけたタイトルにふさわしく、花が咲くまでにかかった日数、本葉の枚数、本葉の大きさ、花の大きさ、生長の5つのレースのそれぞれにふさわしい表し方を工夫し、金、銀、銅の順位をつけ、そのトータルで総合順位を決定しています。また、随所に絵を入れながら、統一感のある作品に仕上がっています。

グラフの項目の表し方を工夫して見やすくすると、さらに分かりやすい作品になるでしょう。

作品名	ひまわりンピック 2012
学校名	ぎ ふ だいがくきょういくがくぶふぞく 岐阜大学教 育学部附属小学校
学 年	2 年
氏 名	い ぶ か だ い じ ゅ 井 深 大 樹

第1部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

タイトルに、読み聞かせをする家族団欒の温かい様子を表現した絵が描かれ、見る人を惹きつけます。学年の仲間とそのお家の方の両方に質問し、読書や読み聞かせに関する実態や思いが幅広くグラフに表されていて、「たくさんのお家で読み聞かせをしてほしい」という意図が伝わってきます。全体のレイアウトもすっきりしていて、見やすく仕上がっています。

あとは、面積図で表す場合の正確さを考えることや絵グラフの絵の1つ分が表す数値を明らかにすることで、さらに完成度の高い作品になるでしょう。

作品名 かぞくでいっしょによみきかせ

学校名 大垣市立中川小学校

学 年 2 年

氏 名 安藤 毬里

第1部 入選



○講評

タイトルと主題となる質問が、学校を表す美しいデザインをバックに映えています。板書をイメージしたグラフは、アンケートの内容がきちんと反映されるようにポイント数の説明が明示され、目盛りがはっきりかかれています。数値が正確に表されているのも大変素晴らしいです。

グラフの項目の並べ方は統一して、男女の合計が多いものから順に並べていくとさらに見やすいグラフになるでしょう。

作品名 わたしたちピカピカいちねんせい がっこうと
とてもたのしいよ!

学校名 大垣市立安井小学校

学 年 1年

氏 名 みのうら ひより
箕浦 日和

第1部 入選



○講評

絵グラフの1つ分が表す数値が決まった場所に明示され、絵グラフも棒グラフも、かなり正確にかけています。また、棒グラフのバックのイラストや配色が工夫しており、まとめのグラフにつながっていく構成に流れがあります。補足の質問をまとめたグラフを、別紙のように表現する方法にも工夫が感じられます。

あとは、タイトルのデザインを工夫したり、項目をもう少し太い字で書いたりすると、さらにはっきりして見やすい作品になるでしょう。

作品名 けんかはするけど きょうだい大すき

学校名 岐阜市立長良東小学校

学 年 2年

氏 名 おがわ みさき
小川 美咲

第1部 入選



○講評

タイトル、配色、デザインともに温かみのある構成で、伝えたい内容を十分に表す仕上がりになっています。言われてうれしい言葉について、どんな言葉があり、言われるとどんな気持ちになるか、また、自分はどんな言葉をつかっていきたいかという出口のところまでが、グラフに表現されていることが素晴らしいです。

あとは、絵グラフにおいて、数値と塗る部分の割合をきちんと対応させるとよいでしょう。

作品名 いっぱい言って！ うれしいことば

学校名 大垣市立^{えひがし}江東小学校

学 年 2 年

氏 名 やまなか 山中 み さき 実咲

第1部 佳作



作品名 わくわく どきどき 1ねんせい

学校名 本巢市立席田小学校

学 年 1 年

氏 名 登尾 修也

第1部 佳作



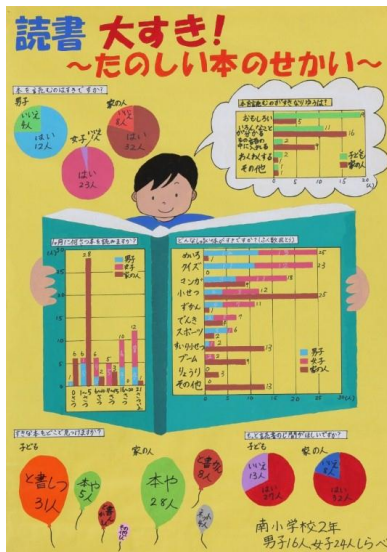
作品名 すずしいへやを さがせ

学校名 岐阜大学教育学部附属小学校

学 年 2 年

氏 名 澤村 太星

第1部 佳作



作品名 読書大すき! ~たのしい本のせかい~
 学校名 大垣市立南小学校
 学 年 2年
 氏 名 江崎 貴博

第1部 佳作



作品名 そんなに早くはできません!
 学校名 大垣市立南小学校
 学 年 2年
 氏 名 葛山 禅

第1部 佳作

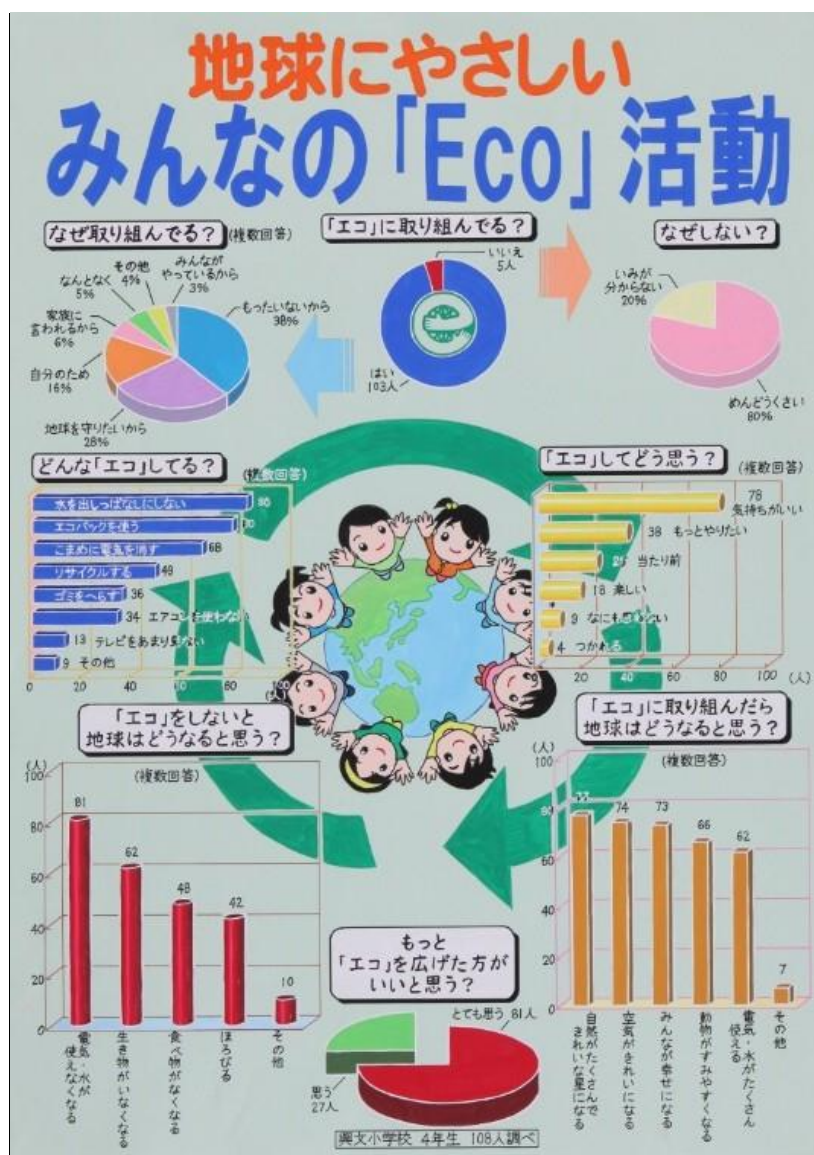


作品名 話してる?学校のこと
 学校名 大垣市立小野小学校
 学 年 2年
 氏 名 白井 郁美

第1部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
はじめてのしょうがっこう	岐阜市立長良西小学校	1年	武井 聡哉
どれだけでるかな？しげんゴミ	大垣市立東小学校	1年	坂 竜成
なつのでんきとおんど	大垣市立西小学校	1年	小塚 允寛
くらべてみたよ☆ 1ねんせいと6ねんせい	大垣市立中川小学校	1年	久世 南実
つくってよかったグリーンカーテン	大垣市立多良小学校	1年	三輪 諒輝
小学生のみんなは、どんなスポーツしてるかな？	大垣市立宇留生小学校	2年	酒向 巧
大きくなったら何なりたい？	大垣市立宇留生小学校	2年	澤田 遼介
大きくなったらなりたい！学校の先生	大垣市立中川小学校	2年	佐久間希和
本は友だち	大垣市立中川小学校	2年	森 溢喜
どんなチラシが入ってるかな？	大垣市立赤坂小学校	2年	樋口 実伶

第2部 岐阜県知事賞



〇講評

普段の生活の中で、当たり前のように使うようになった「エコ」について、周りの友だちがどんなことを考えているのかを調べた作品です。

4年生の9割以上が実際に「エコ」に取り組んでいることに驚きました。取り組む理由、取り組んでいる方法、取り組んでの思いなど、4年生が考え、実行できる「エコ」をグラフを用いて表現することができています。円グラフと棒グラフを調べた項目によって使い分けていることも素晴らしいです。

地球規模の内容と、自分たちの生活との関わり合いについて、もっと調べていくことで、より身近に「エコ」を感じられるようになるでしょう。

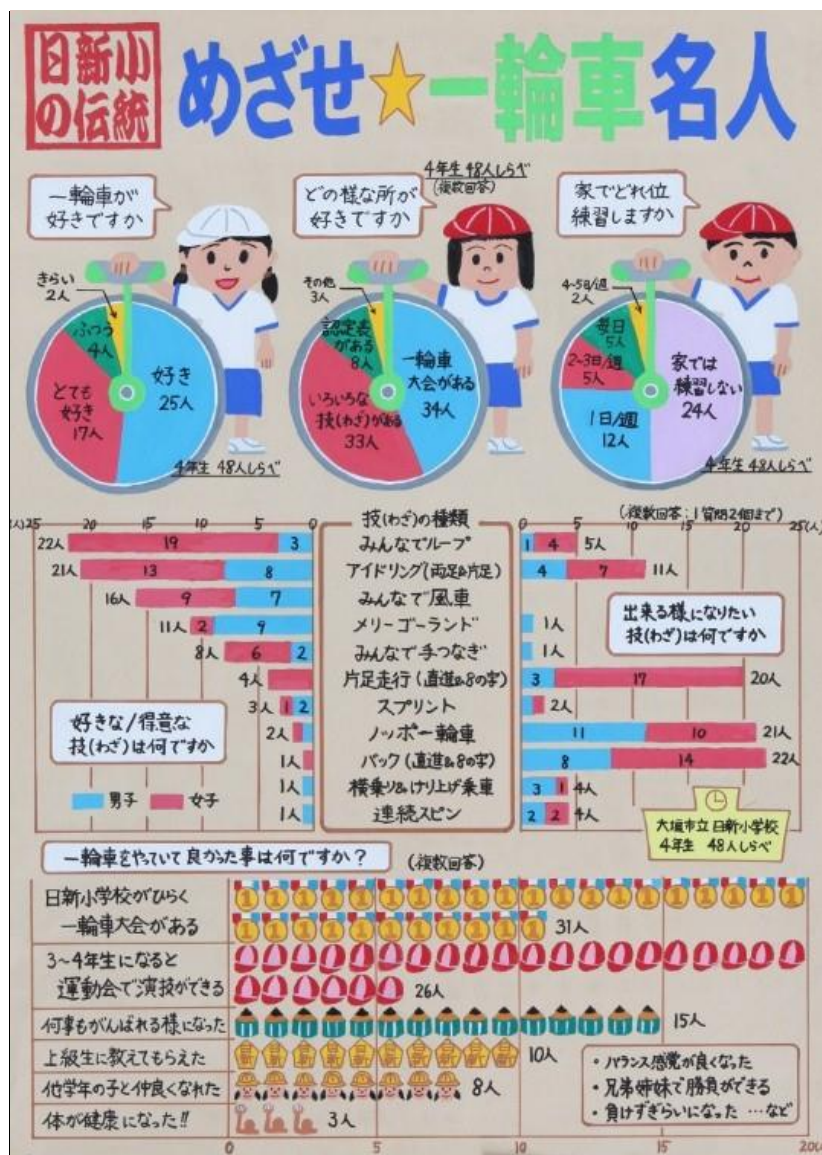
作品名 地球にやさしい みんなの「Eco」活動

学校名 大垣市立興文小学校

学 年 4 年

氏 名 わたなべ まこと
渡部 真

第2部 岐阜新聞・岐阜放送賞



〇講評

自分たちの学校が誇ることのできる伝統を存分に紹介している作品です。学校独自の文化が児童に意識され、自慢として伝えていけることが素晴らしいです。全校で取り組んでいることもあり、一輪車が好きな子の割合が、大変多いことが分かります。ただし、その好きな理由が大きく2つに分かれていることが、とても興味深いです。

棒グラフで表した「技」へのこだわりでは、男女別に得意技に差が出るなど思いの違いが分かります。また、絵グラフで表した「やっていて良かったこと」では、運動会や大会に向けての意識が非常に高いことが伺えました。これからも伝統を引き継いでいってほしいです。

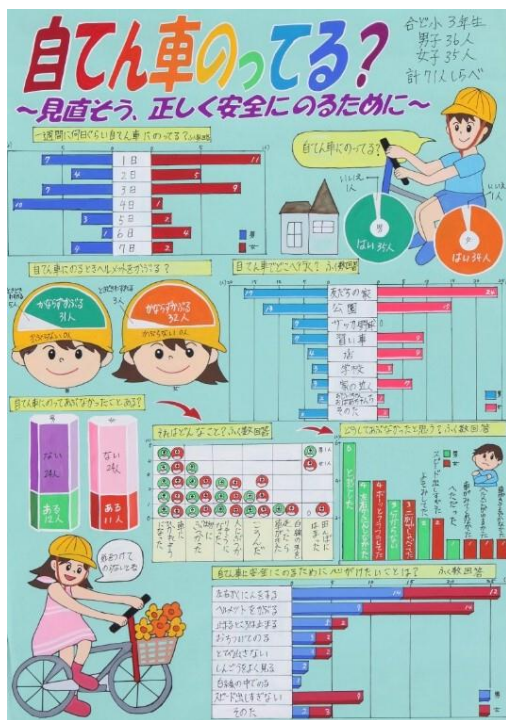
作品名 日新小の伝統 めざせ☆一輪車名人

学校名 大垣市立日新小学校

学 年 4 年

氏 名 おくだ あたか
奥田 温

第2部 入選



○講評

小学生の移動手段として、欠かすことの出来ない「自転車」について調べた作品です。ほぼ全員が週に何度かは乗っている身近な自転車だけに、いろいろな角度から調べることができますが、特に今回は「安全」をキーワードに掘り下げていきました。

ヘルメットの着用はもちろん、実際に「危なかったこと」と「その理由」を振り返ることはとても大切なことです。様々な種類のグラフでその内容を伝えることができています。

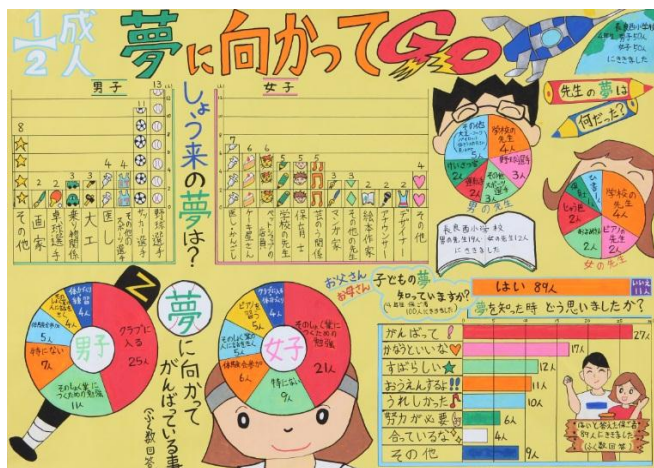
作品名 自転車って？
～見直そう、正しく安全にのるために～

学校名 岐阜市立合渡小学校

学 年 3年

氏 名 まえじま ちさき
前島 稚祥輝

第2部 入選



○講評

成人の半分、10才である1/2成人の4年生の未来への思いと、その10年間を育ててきた親の思い、また現在サポートしている先生の子どもの頃の夢は何だったのかと、未来をテーマにした明るい作品です。

項目に合わせてデザインされた絵グラフが、未来の自分への明るい希望として際立っています。スポーツ選手を志す男子が今、できることがはっきり見えていていいです。また、先生にアンケートをするというの、意外な結果が見えて良かったです。

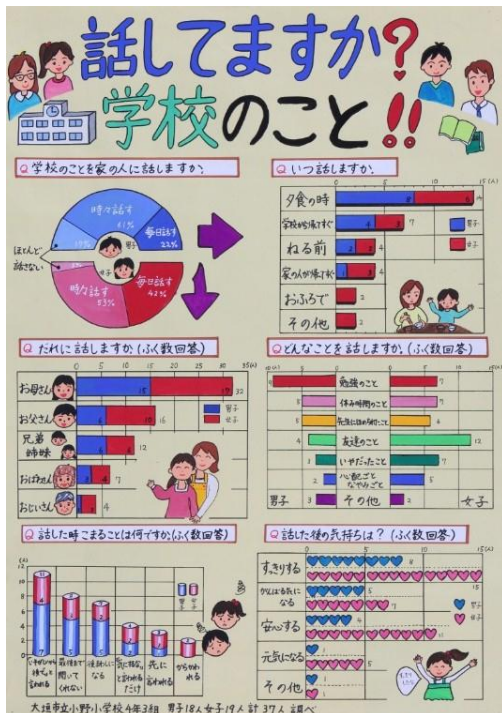
作品名 1/2成人 夢に向かってGO

学校名 岐阜市立長良西小学校

学 年 4年

氏 名 たけい ゆうま
武井 優馬

第2部 入選



○講評

子ども達が普段生活している行動範囲は大人に比べて広くはなく、ほぼ学校と家が大部分を占めます。だからこそ、その大半の時間を過ごす「学校」での話はお家の人に伝わっているのでしょうか？そんな身近な話題について調べた作品です。

「夕食」の時、「お母さん」に、が一般的なようですが、話す内容をグラフから見ると、男女間に違いがあるのがよく分かります。家族の温かさが伝わるイラストも大変効果的です。

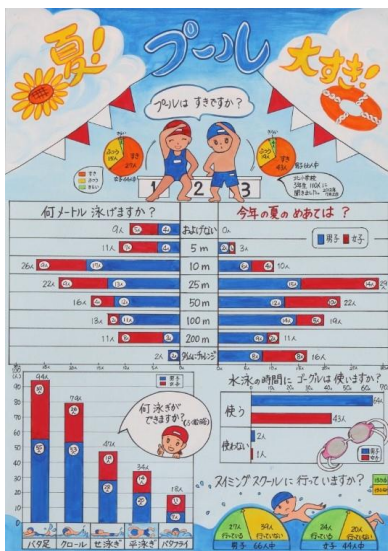
作品名 話してますか？ 学校のこと！！

学校名 大垣市立小野こ小学校

学 年 4 年

氏 名 おぐら もえか 小倉 萌花

第2部 佳作



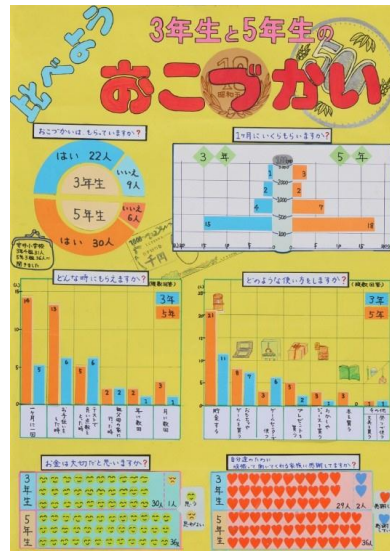
作品名 夏！ プール 大すき！

学校名 大垣市立北小学校

学 年 3 年

氏 名 北島 杏帆

第2部 佳作



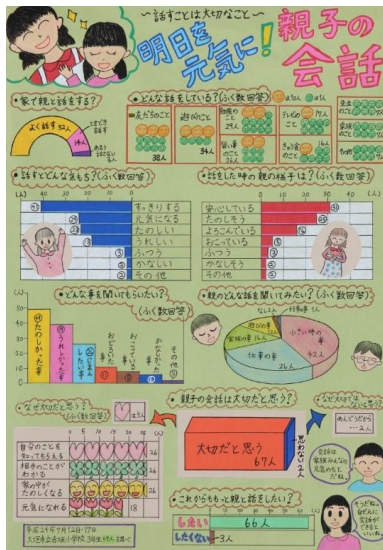
作品名 比べよう 3年生と5年生のおこづかい

学校名 大垣市立安井小学校

学 年 3 年

氏 名 濱島 悠志

第2部 佳作



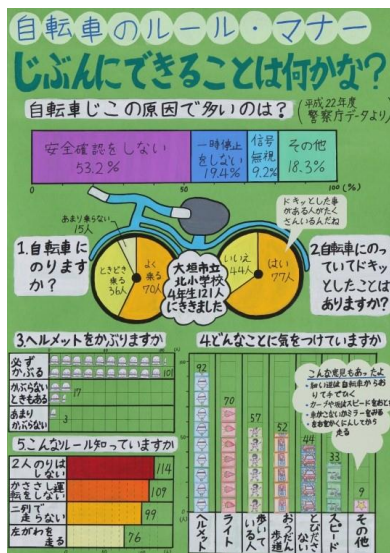
作品名 ~話すことは大切なこと～
明日を元気に！ 親子の会話
学校名 大垣市立赤坂小学校
学 年 3年
氏 名 藤志水 未都

第2部 佳作



作品名 ごみをへらすには・・・
ごみの分別が大切
学校名 大垣市立北小学校
学 年 4年
氏 名 安達 悠人

第2部 佳作

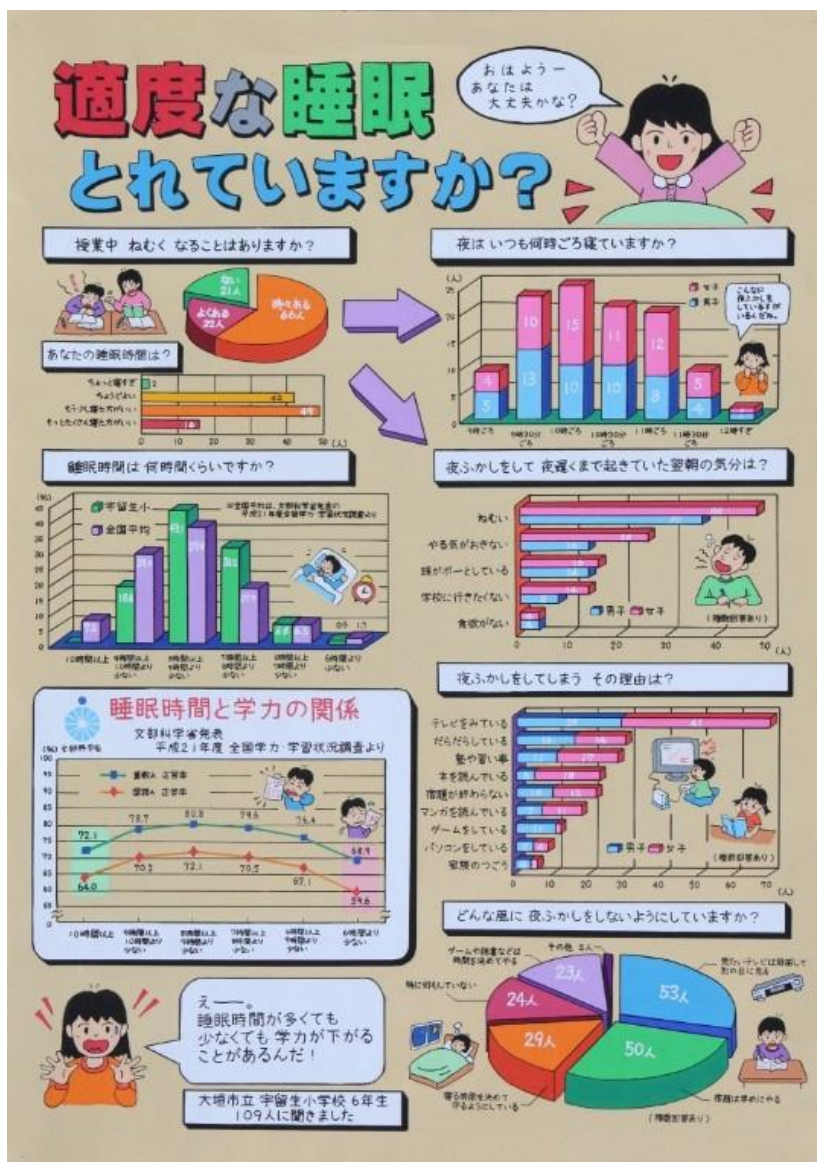


作品名 自転車のルール・マナー
じぶんにできることは何か?
学校名 大垣市立北小学校
学 年 4年
氏 名 長澤 明日香

第2部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
天気よほうとかんそく結果	岐阜市立鷺山小学校	3年	成澤 曜
ちえと工夫でみらいをてらそう せつ電	大垣市立南小学校	3年	河合 莉瑚
みんなの家でのすごし方	大垣市立安井小学校	3年	藤田 真緒
今日の広告は？	大垣市立時小学校	3年	吉廣菜津希
言葉で伝わる心の気持ち	大垣市立安井小学校	4年	種田ありあ
太陽の光 水の温度と発電量	大垣市立安井小学校	4年	西村 光平
みんなの町を守る 消防しょ	大垣市立安井小学校	4年	加藤 颯人
悪い人に気をつけて！ 守ろう自分をきけんから	大垣市立静里小学校	4年	武内 凜子
調べたよ！ みんなのおこづかい	大垣市立小野小学校	4年	松下 史弥
節電の夏 あなたはどうする？	大垣市立墨俣小学校	4年	栗田 幸香

第3部 岐阜県知事賞



〇講評

テーマが日常生活と密着しており、単なる睡眠時間の調査だけでなく、夜ふかしの睡眠と学力との関係についても取り上げていて大変すばらしいです。全体構成も物語性があり非常によく伝わります。グラフの種類も、円柱グラフ、棒グラフ、折れ線グラフなどをうまく使っています。内容項目が比較しやすいように、色をうまく使っています。女子・男子、全国との比較などすぐ分かるような工夫配置もされています。

非常に完成度も高く、これからの学校生活にも生かせるデータが詰まっているすばらしい作品です。

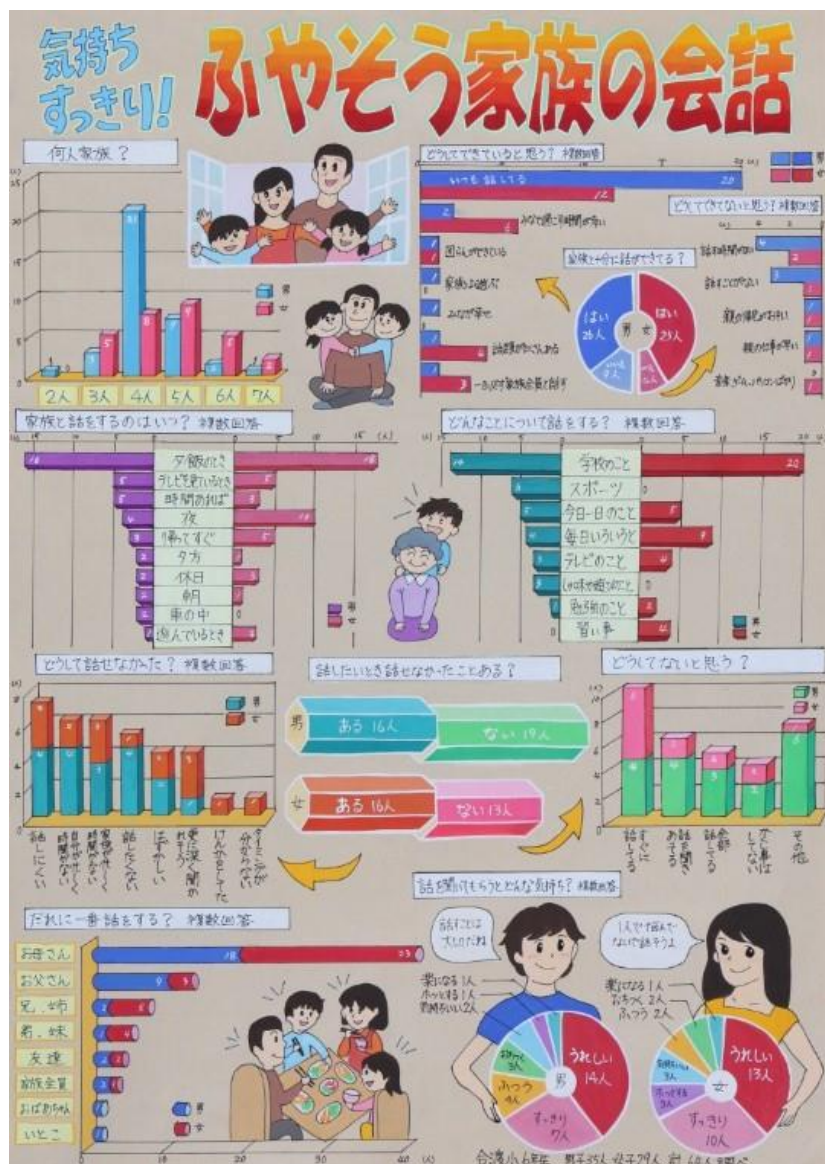
作品名 適度な睡眠 とれていますか?

学校名 大垣市立宇留生小学校

学 年 6 年

氏 名 さくらぎ はるか
櫻木 晴香

第3部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

テーマが、「家族との会話」で心豊かな家族を生み出すヒントがたくさん含まれている良い作品です。内容も家族と会話することで、うれしくなったり、気持ちがすっきりしたりするということが良く伝わってきます。

棒グラフや円グラフを中心に、非常に効果的なグラフ構成され、また質問のことばとグラフのバランスもよく、わかりやすい内容となっています。各項目内容について、人数で表記されており、複数回答のデータをうまく表現することにつながっています。調査内容に「どうして・・・」というような深まりを持たせる工夫がありすばらしい作品です。

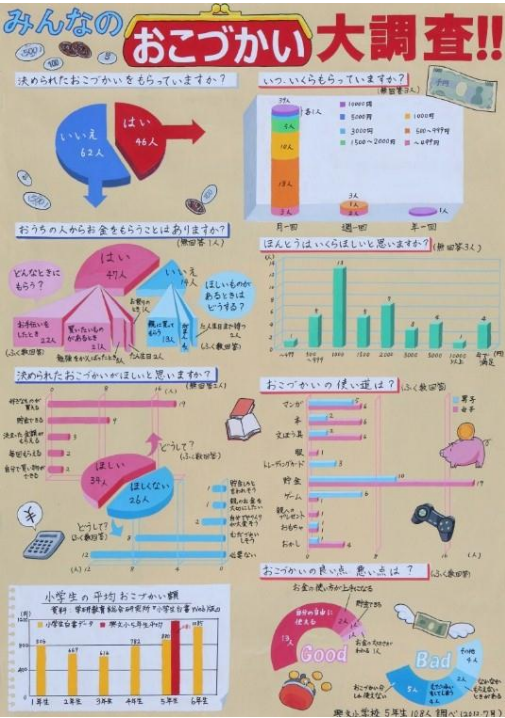
作品名 気持ちすっきり！ ふやそう家族の会話

学校名 岐阜市立合渡ごうど小学校

学 年 6 年

氏 名 まえじま みずき
前島 瑞季

第3部 入選



○講評

テーマに、非常に関心の深い「おこづかい」をとりあげたのがおもしろいです。構成も、「はい」「いいえ」で調査し、それぞれの項目について、その理由や願いなどの実態を調査し、全体として深まる工夫が良くなされています。

グラフもそれぞれの内容が深まるように配置や色、表現がされているすばらしい作品です。最終的におこづかいのより良い方向の提案もなされています。グラフの内の文字や色、浮き出させる工夫などでさらに完成度が高まると思います。

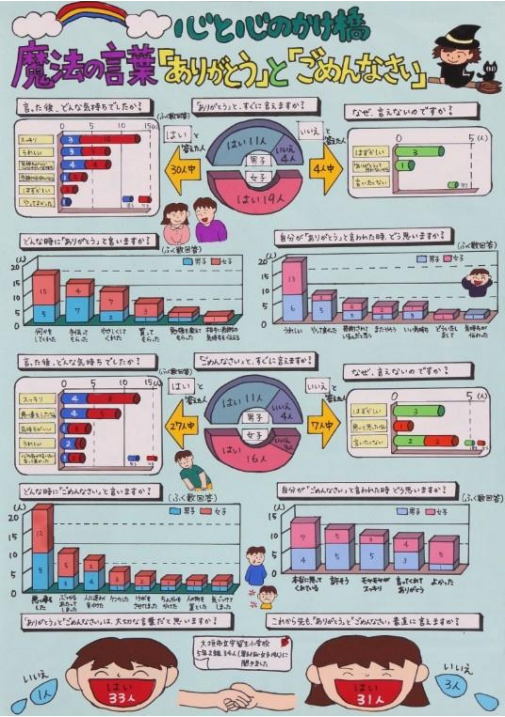
作品名 みんなのおこづかい大調査！！

学校名 大垣市立興文小学校

学 年 5年

氏 名 徳山 魁人

第3部 入選



○講評

テーマが、魔法の言葉「ありがとう」と「ごめんなさい」を取り上げ、人間同士の心のつながりを深める重要な題材をうまく取り上げています。全体構成において、「はい」「いいえ」の2つに分けて調査し、それぞれの理由を調べているのが大変良いです。

グラフも棒グラフを中心に、分かりやすい配置がなされており、すぐにその内容をとらえることができます。さらに、調査内容のことばやグラフのバックなどの色の工夫でより一層引き立つと思います。

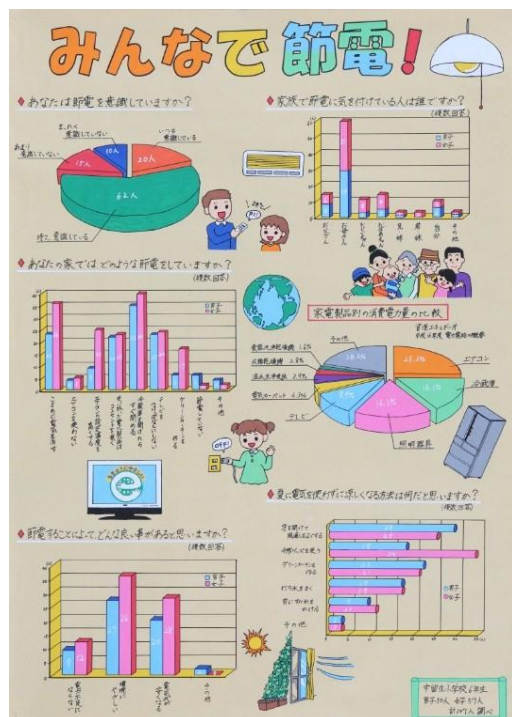
作品名 心と心のかけ橋 魔法の言葉「ありがとう」と「ごめんなさい」

学校名 大垣市立宇留生小学校

学 年 5年

氏 名 かわむら るいが 河村 墨賀

第3部 入選



○講評

テーマが、「節電」であり、今日的な課題「エネルギー問題」を題材にしているのがすばらしい。電気製品があふれている現代社会さらに消費電力が増える中、何とか、節電意識を高め、実践につなげているのが大変良いです。グラフも各項目集計の人数を中心に表現されています。節電意識や節電の実践について、男女を比較して調査しているのがおもしろい。電気製品のデータや節電でどんな良いことがあるかをさらに広げていく資料にもなる良い作品です。

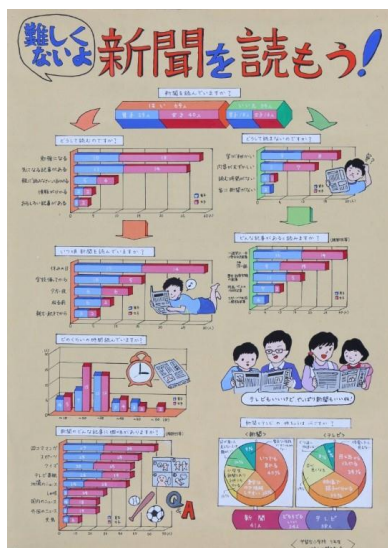
作品名 みんなで節電！

学校名 大垣市立宇留生小学校

学 年 6年

氏 名 伊藤 実玲

第3部 佳作



作品名 難しくないよ 新聞を読もう！

学校名 大垣市立宇留生小学校

学 年 5年

氏 名 前本 実穂

第3部 佳作



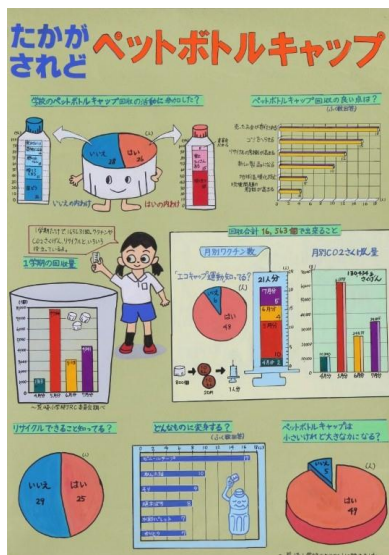
作品名 ~失敗しても大丈夫~ 今の自分に自信を持って！

学校名 大垣市立小野小学校

学 年 5年

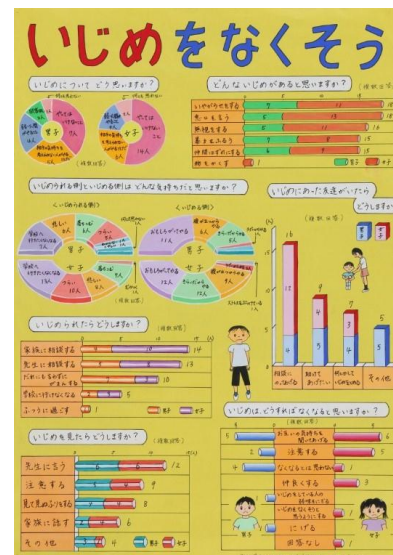
氏 名 鈴村 香乃

第3部 佳作



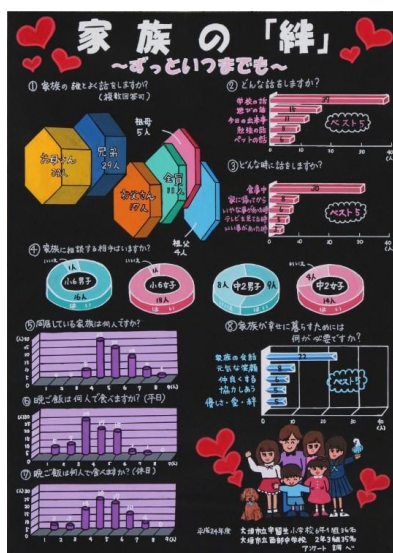
作品名 たかがペットボトルキャップ
されどペットボトルキャップ
学校名 大垣市立荒崎小学校
学 年 5年
氏 名 鹿野 紗友美

第3部 佳作



作品名 いじめをなくそう
学校名 大垣市立安井小学校
学 年 6年
氏 名 大塚 早耶香

第3部 佳作

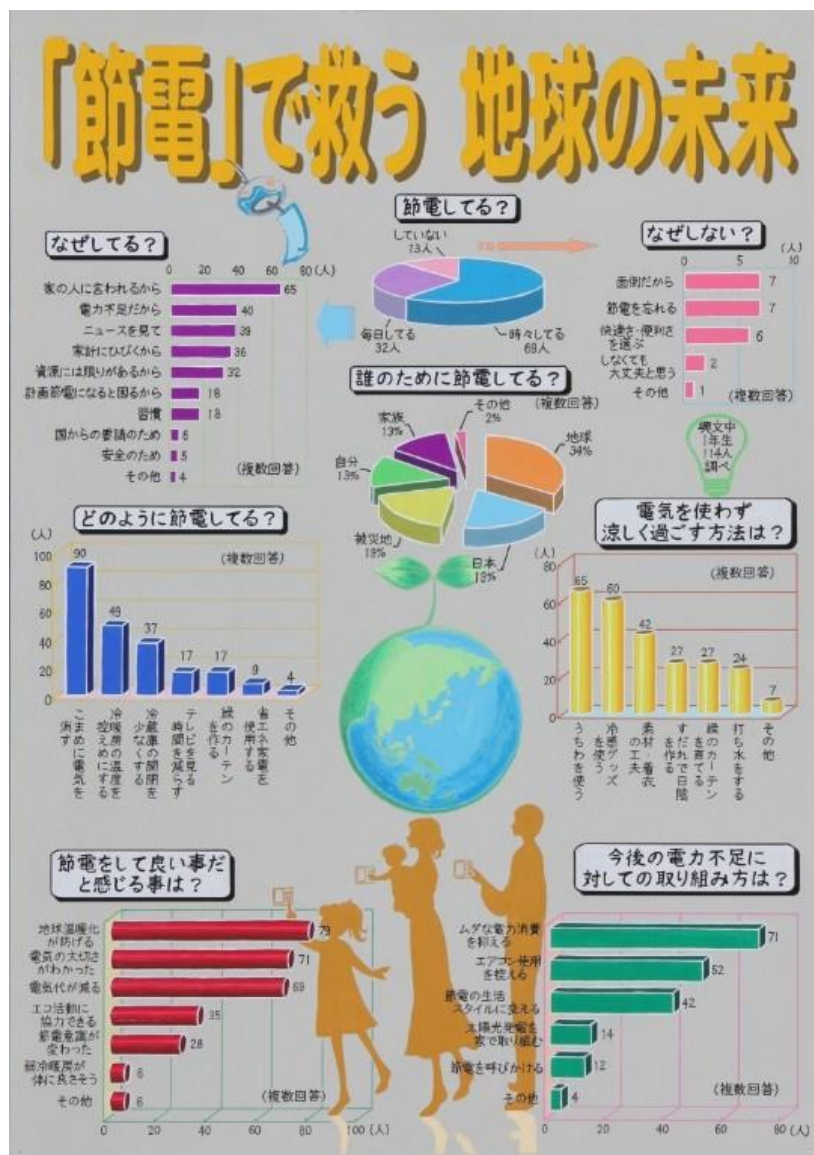


作品名 家族の「絆」
～ずっといつまでも～
学校名 大垣市立宇留生小学校
学 年 6年
氏 名 後藤 歌恋

第3部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
どうなる！？日本のお米	大垣市立安井小学校	5年	中原 彩伽
毎日健康・野菜の力 ～もっと食べようベジタブル～	大垣市立安井小学校	5年	加藤 瑞穂
自転車も車の仲間 ルールをよく知り 安全運転	大垣市立宇留生小学校	5年	武井 稜也
大地震はすぐそばに！ 地震のそなえ、大丈夫？	大垣市立宇留生小学校	5年	平井 彬登
こわいぞ台風気をつけよう！	大垣市立中川小学校	5年	馬淵 哲平
緑のカーテンっていいな	大垣市立小野小学校	5年	橋本 葉里
6年生のイラッの実態	大垣市立興文小学校	6年	河合 孝明
地震に対する意識調査 せまりくる東海・東南海地震にそなえて	大垣市立日新小学校	6年	栗田 千聖
6年生 今の自分を見つめて	大垣市立安井小学校	6年	種田 遥紀
エネルギー使用量の推移 ～我が家の場合～	大垣市立静里小学校	6年	森田 恭也

第4部 岐阜県知事賞



〇講評

「節電」に関するアンケートの結果をさまざまな視点からのアンケートで明らかにした作品です。アンケートの配置を節電してる・してないの理由となる項目から始まり、「今後の電力不足に対する取り組みは?」という内容が終末にくるなど、アンケートの結果の流れが分かるように工夫された作品となっています。

多くのグラフを用いて分かりやすくアンケートをまとめ、配色もさまざまな色を用いて見やすくなっています。背景もタイトルにもある地球や家族のイラストを用いて丁寧に描かれています。「節電」に対する思いをまとめ、これからに向けて目指す姿がはっきり分かる作品に仕上がっています。

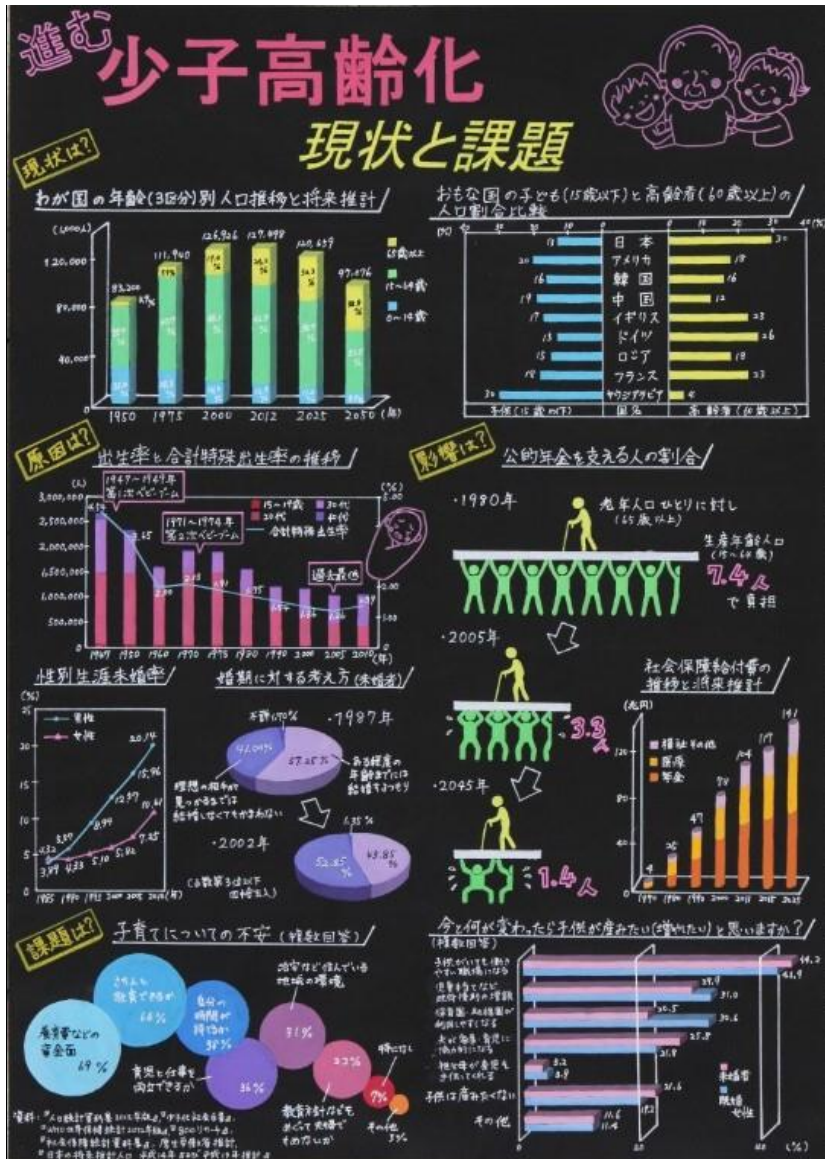
作品名 「節電」で救う 地球の未来

学校名 大垣市立興文^{こうぶん}中学校

学 年 1 年

氏 名 わたなべ しん じ
渡部 真路

第4部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

日本が抱える少子高齢化の現状や課題を多くのデータを基にして、さまざまな視点からグラフ化しています。また、そのグラフの配置も「現状」から「課題」にまで至るながれが分かるように工夫しており、高齢化問題について考えさせる内容となっています。

グラフの種類も豊富で、そのデータの集計の結果にあったグラフや配色が考えてあります。黒色の台紙に白や鮮やかな色を基調としたグラフが描かれており、大変見やすい作品になっています。

円の面積比を用いて表すグラフは正確さが必要となってくるので、データにある%と合うような円を描くと、さらによい作品となるでしょう。

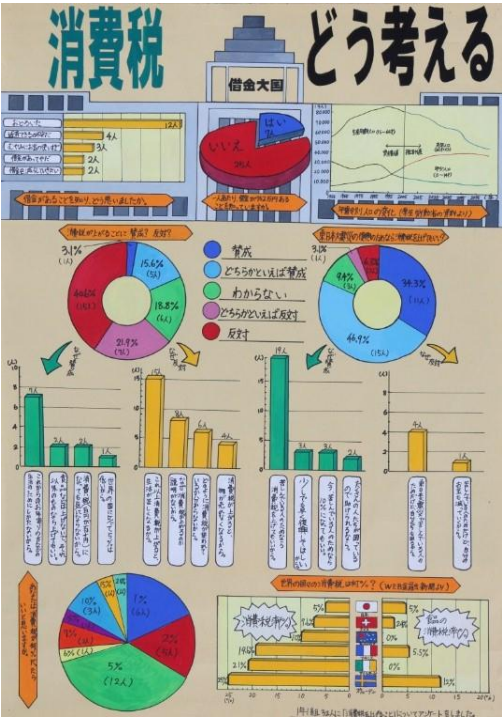
作品名 進む少子高齢化 現状と課題

学校名 大垣市立興文^{こうぶん}中学校

学 年 2 年

氏 名 とくやま たくが
徳山 拓河

第4部 入選



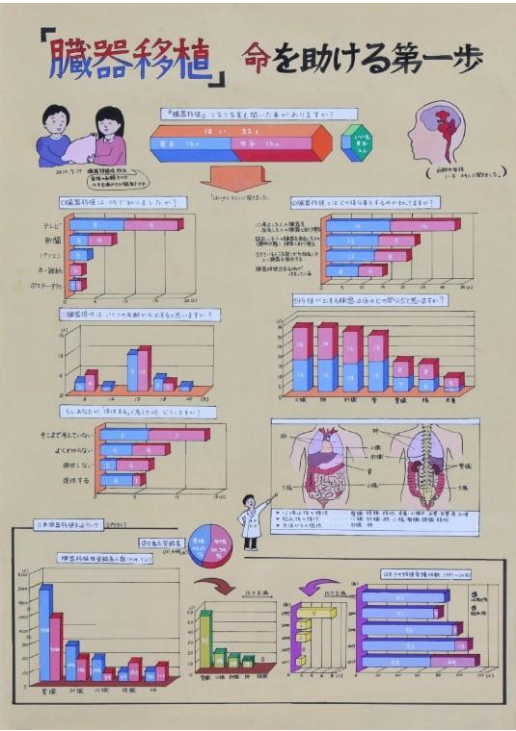
○講評

ニュースで話題となっている「消費税」に関してどう考えているかをアンケート結果を基に集計してグラフに表しています。テーマで賛成か反対かに分け、その原因となる内容についてまとめられてあり、消費税に対する思いが分かりやすくなっています。また、国別の消費税がどうなっているかについても調べ、日本と世界の国々との違いがよく分かります。

題材の「どう考える」という内容の現状だけでなく、こうしたらどうかという作者の願いがグラフを通して伝えられると説得力が増す作品となるでしょう。

作品名 消費税どう考える
学校名 大垣市立東中学校
学 年 1年
氏 名 まつおか まなぶ
松岡 学

第4部 入選



○講評

「臓器移植」という内容について、今の中学生がどう考えているかについてアンケート結果をもとに集計してグラフを作成しています。主に赤と青の色を用いて男女別の意識の違いが見やすくなるようなグラフが選択されています。体の臓器のイラストを用いて、どのような症状でどの臓器が提供されるのか、また日本臓器移植ネットワークのデータを作品の中に入れることで、実態を分かりやすくまとめられています。

グラフの種類を増やしてまとめると、さらによい作品となるでしょう。

作品名 「臓器移植」 命を助ける第一歩
学校名 大垣市立西部中学校
学 年 1年
氏 名 まえもと なおき
前本 直輝

第4部 入選



○講評

普段乗っている自転車が原因で起こる事故について原因をさまざまなデータから分析し、アンケート結果を基に集計してグラフを作成しています。また、交通違反によって起きている事故や死亡者数の現状は分かりやすくまとめられています。自転車のタイヤをグラフとして用いたり、イラストを入れて見やすくしたりするなどの工夫がされており、丁寧に分かりやすい作品になっています。

自転車マナーをアップさせるための方法など、題字の主張点があるとさらによい作品となるでしょう。

作品名 自転車マナーをUPせよ! ~事故は回避できる~

学校名 大垣市立西部中学校

学 年 3年

氏 名 鹿野 菜摘

第4部 佳作



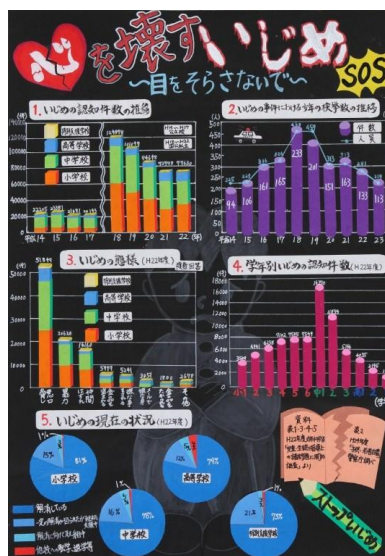
作品名 中学生活で本当に必要?
携帯電話

学校名 大垣市立東中学校

学 年 1年

氏 名 加藤 諒真

第4部 佳作



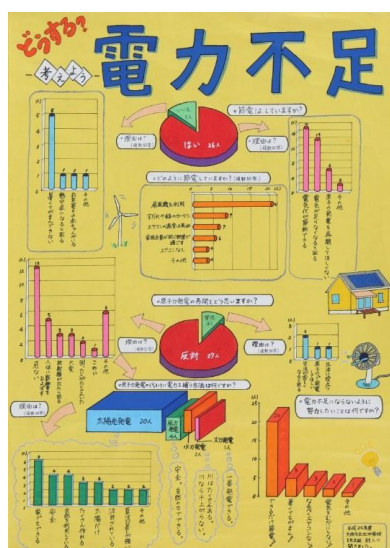
作品名 心を壊すいじめ~目をそらさないで~

学校名 大垣市立西中学校

学 年 1年

氏 名 伊藤 天良

第4部 佳作

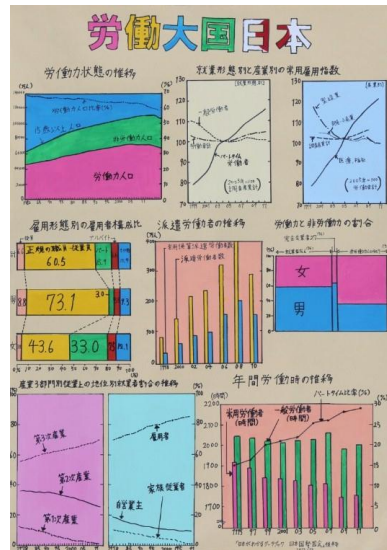


作品名 どうする？ 考えよう 電力不足
 学校名 大垣市立北中学校
 学 年 1年
 氏 名 古橋 美幸

第4部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
輝け われら中学一年生！ どんな中学生生活を送っていますか？	大垣市立東中学校	1年	鈴木 理乃
「いじめ」は社会の敵 ～いじめをなくすためにみんなで考えよう～	大垣市立江並中学校	1年	千葉 由佳
時間が足りない！！ 中学生は忙しい！	大垣市立西部中学校	1年	河村 莉杏
日本の財政危機 消費税増税で私達の暮らしはどうなるのだろう	大垣市立北中学校	3年	武藤 惇治
自分の命は自分で守る	大垣市立星和中学校	3年	片田 良美

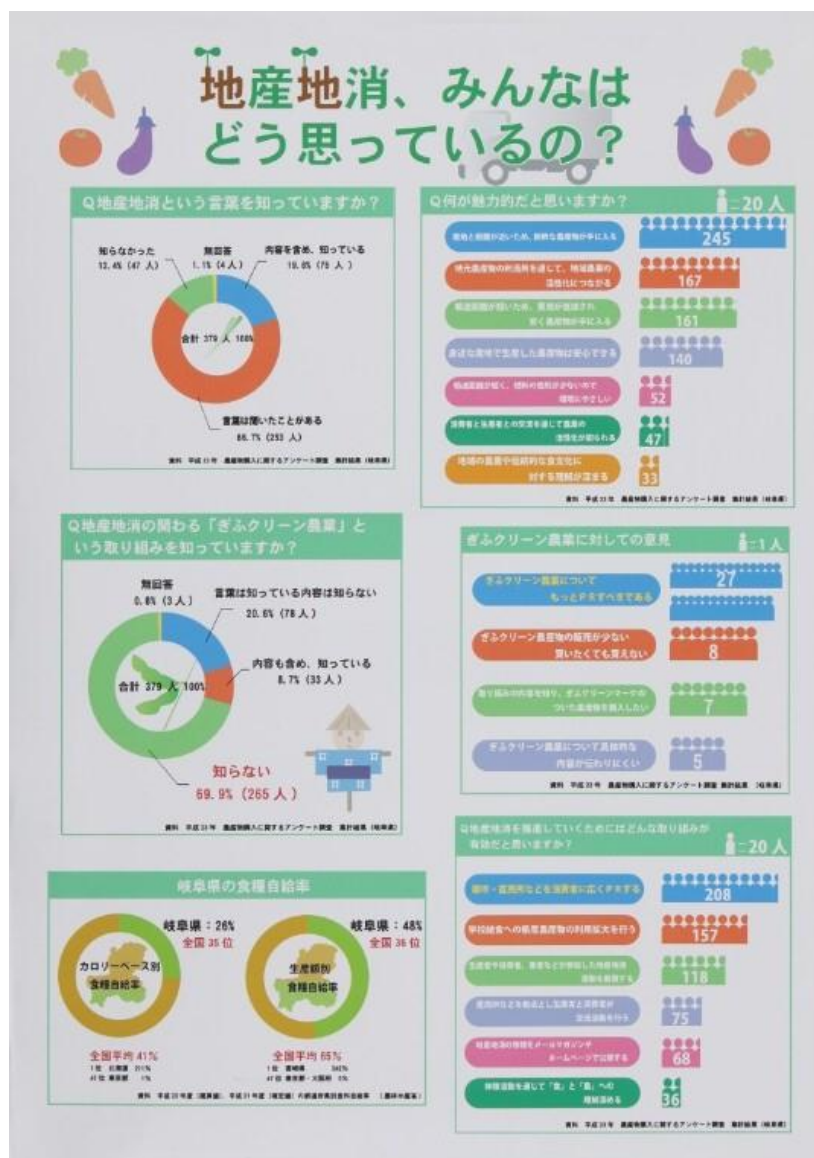
第5部 佳作



作品名 労働大国日本
 学校名 岐阜県立大垣養老高等学校
 学 年 3年
 氏 名 北島 康平

第5部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
養鶏と卵	岐阜県立 大垣養老高等学校	3年	赤司 祥悟
衰退する林業	岐阜県立 大垣養老高等学校	3年	岡崎 大峻



○講評

テーマに、「地産地消」という、日本の切実な食糧問題を取り上げているのが素晴らしいです。調査内容も各種データを加工し、非常にうまい言葉で表現されています。

グラフは、棒グラフとドーナツグラフを中心に有効に表現されています。作成に当たっては、専用ソフト、プリンターなど高等学校の専門機器やシステムを使い、1枚プリントで打ち出すなど非常にレベルの高い作品です。グラフの中に文字を挿入する、グラフ一つ一つに高度なデザインを施すなど、このまま活用、掲示できる作品であり、非常に加工技術・表現技術の優れた、高度な作品です。

岐阜県の食に関する方向性を示す、貴重なデータを含んでおり、PC-DTP のよさを生かした素晴らしい作品です。

作品名

地産地消、みんなはどう思っているの？

学校名

ぎふそうごうがくえん
岐阜県立岐阜総合学園高等学校

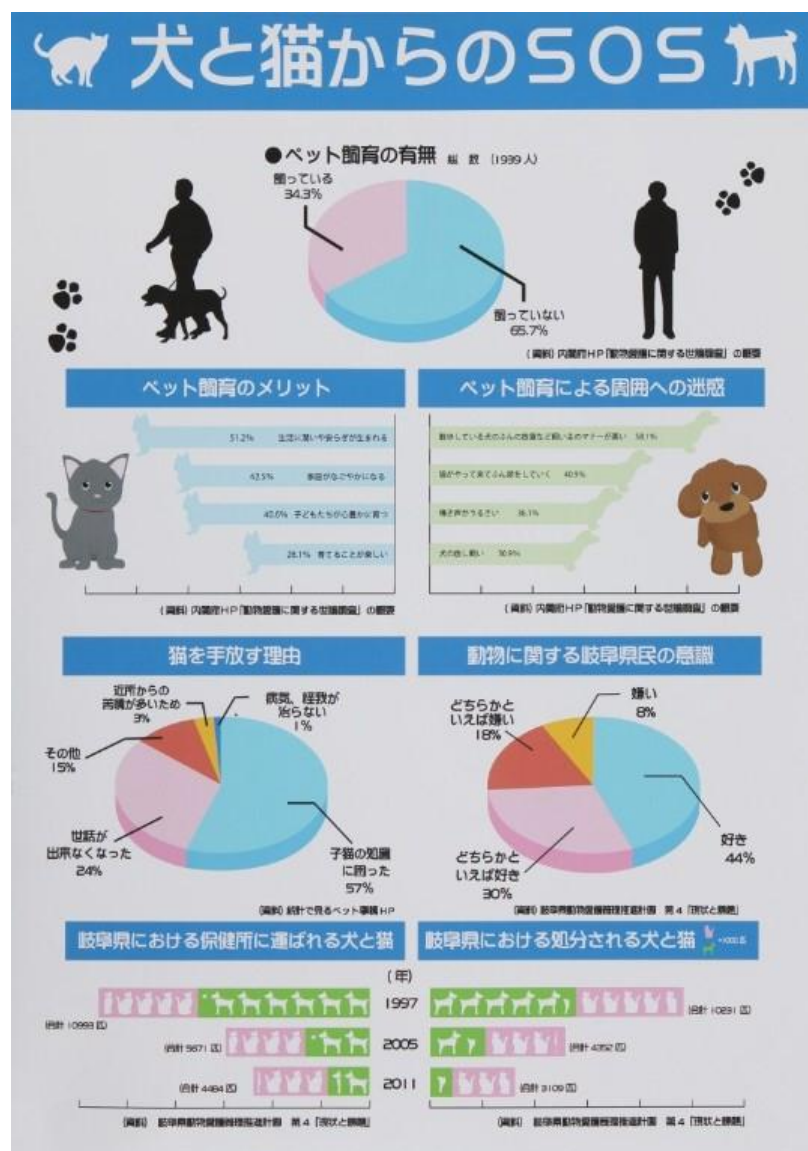
学年

2年

氏名

おのき たかひと
小野木 貴仁

パソコン統計グラフの部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

2000人近いアンケートから、身近なペットに対する実情についてまとめた作品です。ペット飼育のメリット・デメリットについては、実際に飼育している、していないで思いの違いが現れているように感じます。ただ、保健所に運ばれる数や処分される数が減少傾向にあることは、ペットへの意識の高まりが感じられる資料となりました。

デザイン的には、棒グラフにパソコンならではの処理がしてあります。棒がペットに似せてあったり、白抜きでペットを表現するなど、高い技術で表現されたこの作品は、見る人にとって内容がとても伝わりやすい見事なものに仕上がっています。

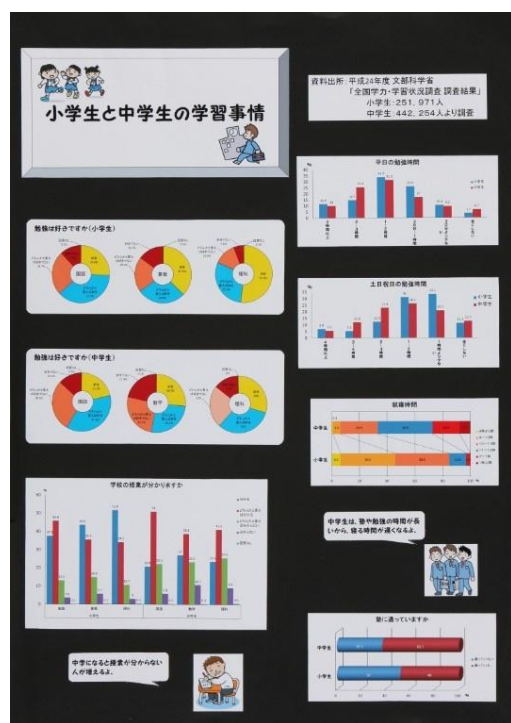
作品名 犬と猫からのSOS

学校名 岐阜県立岐阜総合学園高等学校

学年 2年

氏名 後藤 光一

パソコン統計グラフの部 入選



○講評

「全国学力状況調査」の調査結果を基にして、小学生と中学生とではどのような違いがあるかを比較してまとめられた作品です。勉強時間、就寝時間などの項目で比較することで、小学生、中学生の時間の使い方はどのようにになっているかが分かりやすくまとめられています。また、授業や教科など、学習の内容面もグラフで表し、意識の違いが示されています。

実態のデータだけでなく、アンケートを集計した結果を作品の中に取り入れると、より題材にある「学習事情」が分かりやすい作品となるでしょう。

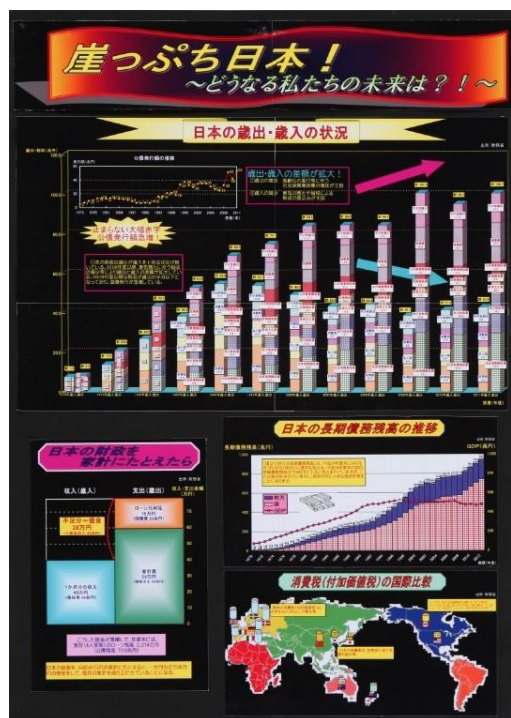
作品名 小学生と中学生の学習事情

学校名 なかがわ 大垣市立中川小学校

学 年 5 年

氏 名 よしかわ しんたろう
吉川 真太郎

パソコン統計グラフの部 入選



○講評

タイトルとそのデザインをはじめとし、作品全体の醸し出す緊張感が作者の意図を伝えています。2本立ての棒グラフの中に数値を加え、項目まで表示したり、取り込んだ世界地図の中にデータをスポット化して表現したりするという高度な技術を取り入れています。

また、グラフ化する対象を熟慮し、棒グラフの隅に折れ線グラフを入れ込んだり、棒グラフと折れ線グラフを重ねて表現したりするなど、2つの関係を視覚に訴える構成と表現力は卓越しています。

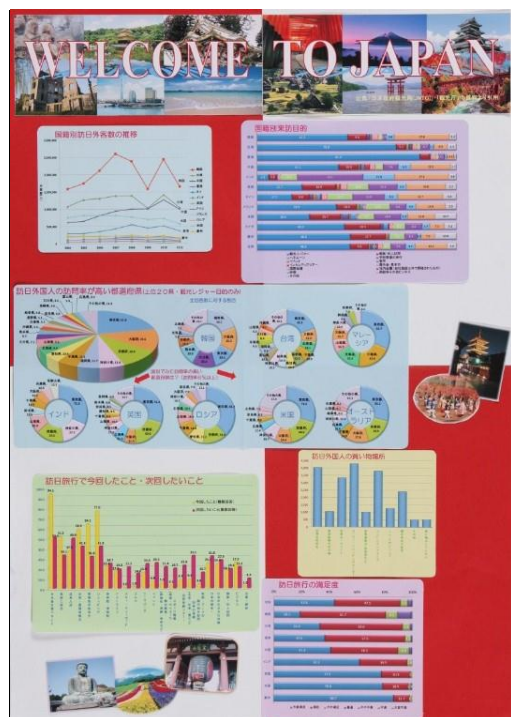
作品名 崖っぷち日本！
～どうなる私たちの未来は？！～

学校名 きた 大垣市立北中学校

学 年 2 年

氏 名 みうら のぞみ
三浦 希美

パソコン統計グラフの部 入選



○講評

国別に訪問する率が高い都道府県や旅行先でしてみたいことなど、世界から見た日本に対する意識をまとめられた作品です。データの集計を色鮮やかなグラフでまとめるだけでなく、項目の1つ1つが浮き出るようなグラフに仕上げるなど、工夫されたデザインになっています。背景のイラストも、日本を舞台としたさまざまな風景を用いており、日本の良さが伝わる作品となっています。

グラフ同士の関連を小見出しを用いて表すと、さらに分かりやすい作品となるでしょう。

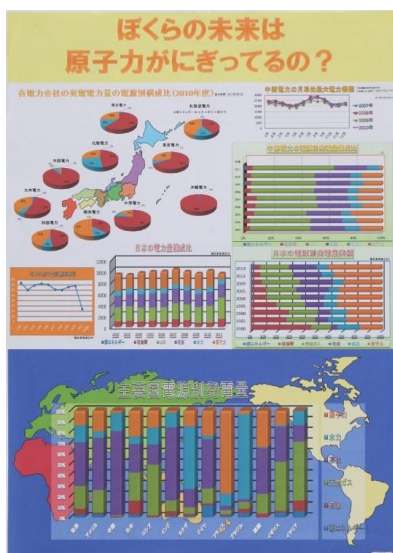
作品名 WELCOME TO JAPAN

学校名 垂井町立不破中学校

学 年 3年

氏 名 きりやま あかね
桐山 明花音

パソコン統計グラフの部 佳作 パソコン統計グラフの部 佳作

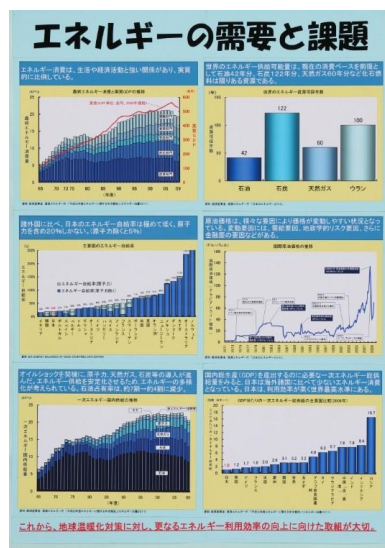


作品名 ぼくらの未来は 原子力がにぎってるの?

学校名 垂井町立表佐小学校

学 年 6年

氏 名 高木 勝也



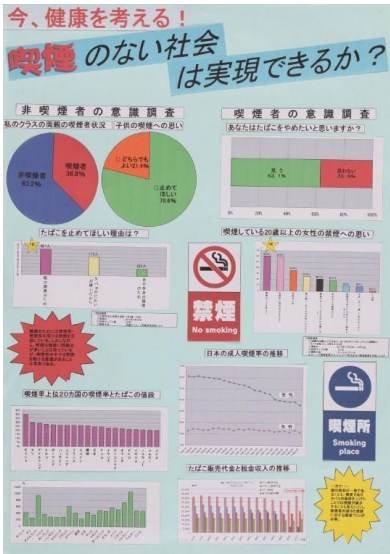
作品名 エネルギーの需要と課題

学校名 大垣市立江並中学校

学 年 1年

氏 名 安藤 領乙名

パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 今、健康を考える！
喫煙のない社会は実現できるか？
学校名 大垣市立西中学校
学 年 3 年
氏 名 田中 秀祐

パソコン統計グラフの部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
助けて！つらいよ、悲しいよ	大垣市立荒崎小学校	4 年	川合 愛紗
Power of the MUSIC	大垣市立西部中学校	2 年	後藤 詩苑
今時の親子関係～絆を深めよう～	大垣市立星和中学校	2 年	伊藤 実帆
少子化問題	大垣市立星和中学校	2 年	吉川真優子
☆中学生の「成人」の意識	岐阜大学教育学部附属 中学校	3 年	玉井 隆登